令和７年度第２回なごや自然教室

大垣市の水辺ウォッチング！！

なごや自然教室は2003年６月に第一回目の自然教室を実施して以来、本年で２２年目を迎えます。次の時代を担う子供たちが豊かな自然の中で遊びながら、自然のしくみやその土地の歴史などを学び、今ある自然を後世まで残すことの大切さなどを知ってもらうために、年に４回程度、中部地方の様々な場所に出かけています。また、名古屋自然観察会が設立３０周年を迎えたのを機に、多くの方々にもこの教室に参加して頂くために、なごや環境大学の連携講座として実施するようになりました。

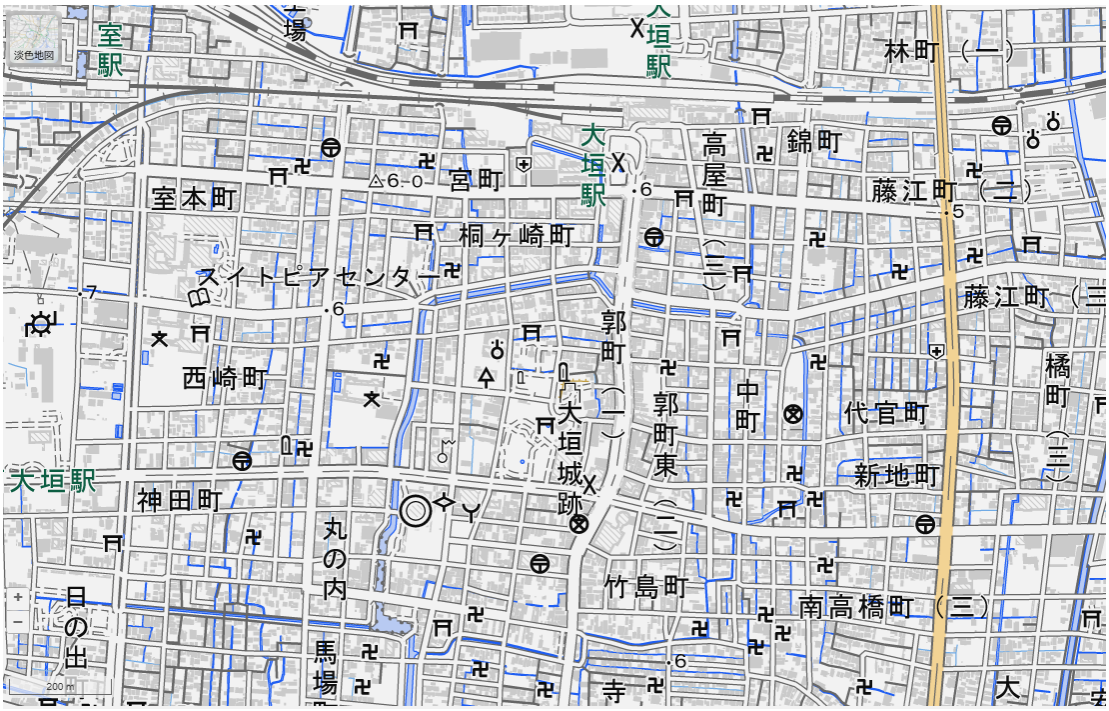
そして、本年第２回目となる自然教室を下記のように開催します。

今回訪れる大垣市は自噴水のような湧き水が多く、昔は水運に利用されていた水路なども多いことから、水都とも呼ばれています。このように、大垣市に湧き水が多いのは、大垣市のある西濃地方の地下には大きな帯水層があるからです。これは濃尾傾動運動によって沈降し続けている西濃地方の地盤にできた窪地に上流から流れ着いたレキなどが貯まり、隙間の多い地層ができたことによるもので、そこに揖斐川水系の水がしみ込み作られてたものです。そして、こうした水辺のある場所には生き物が集まり、大垣市には様々な自然が見られます。

今回の自然教室では、この大垣市の色々な湧水群を訪れ、その自然や歴史、人々のくらしなどに触れてみたいと思います。

開催日　　令和７年６月２２日（日）（小雨決行）
行き先　　岐阜県大垣市一帯
集合時間　午前８時１５分（時間厳守）
集合場所　ＪＲ名古屋駅銀時計前
交通費　　２１３０円（小人１０７０円）
持ち物　　筆記具、昼食、飲み物、雨具、双眼鏡など
服　装　　帽子、歩きやすい服装、履き慣れた靴など
申し込み　事務局　滝田まで。

Tel 052-782-2663　、　Fax 052-782-2663
E-mail　takilin@sf.starcat.ne.jp



出典：電子地形図２５０００（国土地理院）を加工して作成